



年末年始の予定はお決まりですか？市内で行われる年末年始のイベントをご紹介します。ぜひお出かけください。

お正月のミニ飾り

12月26日(土)・27日(日) 10:00～16:00 天文館パオ(里町)
わらや竹、笹などを使ってしめ縄飾りやミニ門松を作りましょう。

あやべでべったん & FMいかる特番 年末餅つき大会

12月27日(日) 10:30～14:00
あやべグンゼスクエア広場(青野町)

水源の里・古屋のおばあちゃんたちと一緒にとち餅をつき、ぜんざいを作ります。また、特産館内特設スタジオで、9:00から17:00まで「FMいかる紅白歌合戦」を開催。オールジャンルから選りすぐりの楽曲50曲を男女対抗で紹介し

綾部市消防出初式

1月10日(日) 9:30～11:30
市民センター(並松町)、西町アイタウン(西町)



消防職・団員の士気、市民の防火・防災に対する意識をより一層高めるため、式典の後、儀式放水や分列行進、消防車両によるパレードを行います。

第65回綾部市成人式

1月10日(日) 13:00～14:30
中丹文化会館(里町)



平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人が対象です。人生に一度の成人式。ご家族の皆さんもご来場ください。

あやべ温泉・ゆず湯

12月22日(火)・23日(水・祝) あやべ温泉(睦寄町)
無病息災を願い、ゆっくりゆず湯につかりましょう。23日午後からは、クリスマスイベントや餅つきも行われます。

元旦寺山山頂国旗掲揚式

1月1日(金・祝) 7:00～ 藤山(寺山)



国旗、市旗、世界連邦旗を掲揚したあと、国歌斉唱、綾部市市民憲章の唱和、「平和の鐘」打ち初めなどが行われます。

あやべ初えびす大祭

1月9日(土)～10日(日) 綾部恵比須神社(並松町)

9日12:00～21:00宵えびす
10日9:00～16:00
※13:30～宝船巡航

10日は、七福神が乗り込んだ宝船「えびす丸」が市街地を巡航。本えびすでは、吉兆笹や熊手などの縁起物が販売されます。



気象情報に注意

平成23年と24年の冬、市内では奥上林地区などを中心に大雪になり、例年の約2倍の積雪量を記録しました。気象庁が出す予報に注意し、雪かき道具はいつでも使えるよう準備をしましょう。

除雪作業は慎重に

除雪中の事故が増えていきます。除雪作業は必ず2人以上で行うようにしてください。また、屋根の雪下ろしは大変危険ですので、必ずヘルメットと命綱を着用し、屋根の下に人がいないことを確認してから行いましょう。除雪機を使用する場合、雪を飛ばす方向に人や車がないことを確認し、雪詰まりを起こした場合

業者の紹介や 費用の補助で支援 大雪への備えを

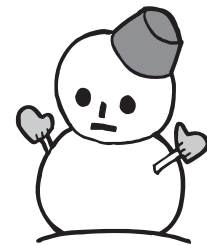


平成23年の大雪では老富で約2メートルの積雪

は必ずエンジンを停止させ、棒などの道具を使って雪を取り除いてください。

高齢者などの除雪費用に補助

市は高齢化や人手不足などから、除雪作業が難しい人を対象に、住宅などの屋根の雪下ろしや住宅から公道までの雪かきに協力いただける事業者のリストを作成。各自治会連合会と自治会長も共有していますので、困ったときはご



連絡ください。作業に関する内容や料金は発注者と事業者とが相談して決定します。また、積雪量が50センチを超えた場合は、市内在住の住民税非課税世帯で、同一の自治会連合会内に子が居住していない高齢者世帯や障害者世帯、母子世帯などを対象に、1回当たりの除雪費用の半額(上限2万円)を補助します。回数制限はありませんが、1世帯の補助金額の上限は4万円です。申請は市役所や上林いきいきセンターなどで配布する申請書に必要事項を記入し、民生児童委員の証明を受け、除雪費の領収書の写しを添えて高齢者介護課に提出してください。

問い合わせ

■業者リストについて
総務課(42)4222
■補助制度について
高齢者介護課(42)4259

善聞 語録

70



師走に想う

師走に入った。まだ一年を振り返る気分にもならないが、暦は否応なく巡る。

至る街並みを拠点に交流人口の増加に取り組んだ。そのグンゼが来年、創立120周年を迎える。創業の地・綾部を舞台にした記念事業が予定されており、駅北の再開発やグンゼスクエアにおける波多野鶴吉翁ゆかりの「道光庵」の建設が着手され、また同翁夫妻をモデルにしたNHK朝の連続テレビ小説の誘致活動も始まった。

郡は製糸が創業(明29)した明治中頃には、大本が開教(明25)し、また綾部高校の前身の高等養蚕伝習所も開校(明26)した。いわば同時期に相次いで本市の産業や教育、及び精神的礎が築かれたのである。それから60年の月日を経て綾部市が誕生(昭25)し、さらに本年、市制65周年を迎えた。60年周期で顧みると現在の綾部は後の歴史に如何に刻まれるのであろうか。その評価は後世に委ねつつ、「地方創生」に沸いた一年が往こうとしている。

山崎善也(綾部市長)



チームの思いをタスキにかけて

市や市小学校体育連盟などは11月29日、上杉町の総合運動公園を発着点に綾部市制施行65周年記念・第31回綾部市民駅伝競走大会、第25回綾部市小学生駅伝競走大会を開催しました。今年は152チーム、745人が参加。沿道には多くの人が詰め掛けて声援を送る中、選手らはそれに応えるように力強い走りでタスキをつなぎました。



英語大好き！英語サミット今年も開催

里町の中央公民館で11月27日、市内6中学校の生徒代表が集まり「綾部市中学生英語サミット2015」を開催しました。生徒の英語に対する関心や意欲を高めるため、市学校教育研究会英語部（出野健資顧問・豊里中学校長）が主催し、今回で2年目。生徒たちは英語で自分の学校を紹介したほか、山崎善也市長と「海外に何回行ったことがありますか？」などの質疑応答をしました。

自家製シイタケを栽培してみよう！



市志里山再生の会（阪田薫代表）は12月5日、水源の里・市志の交流拠点「癒しの森」で原木シイタケの菌打ち体験を初開催。市内外から16人が参加し、里山の自然を楽しみながら作業を行いました。終了後には栽培方法を教わり、自分たちで作ったほだ木を持ち帰りました。参加者は「チェーンソーやドリルを初めて使ってドキドキした」「収穫が楽しみ」などと感想を語りました。

過去最多23団体550人の歌声響く



市合唱連盟は12月6日、里町の府中丹文化会館で綾部市制施行65周年記念・第36回綾部市民合唱祭を開催。これまでで最多となる23団体、約550人が出演しました。合唱愛好者の有志で結成する「合唱団あやべ」も過去最多の161人が参加。その圧巻の歌声は会場に響き渡り、来場者も一体となって「ふるさとあやべ」など3曲を歌いました。

まゆピー像完成！

市は、まゆピーを通じたさらなるPRのため「まゆピー像」を制作。約2か月の制作期間を経て、12月12日に青野町のグンゼスクエア広場で開催した除幕式で、市民らに初めてお披露目しました。像は今後もあやべグンゼスクエアに常時設置。記念撮影スポットやイベントでの活用など、同所の一層のにぎわいが期待されます。

まゆピーの1日

～ゆるキャラ®グランプリ2015～



市のマスコットキャラクターとして、長年市民らに親しまれているまゆピー。市はキャラクターによる情報発信のため、まゆピーグッズの制作やイベント出演などで広報活動を展開しています。



見かけたら
一緒に写真を
撮ってね！

高さ：約1.5m
素材：FRP(繊維強化プラスチック)

まゆピー 市のPRに大奮闘！

ゆるキャラの祭典で市をPR
国内外のゆるキャラの中から人気ナンバーワンが選ばれる「ゆるキャラ®グランプリ2015」（同実行委員会主催）の決選投票が11月21～23日、静岡県浜松市で開催され、まゆピーも参加しました。エントリーは過去最多1727体。会場には約300体のゆるキャラが出演し、それぞれの地域をPRしました。まゆピーもステージ発表やパレードで来場者とふれあひながら、綾部市の魅力を紹介しました。

応援ありがとう！

👑ご当地キャラクター **508** 位 👑総合 **764** 位
(2,265ポイント)

※エントリー数1727体（うち、ご当地キャラクター1092体）皆様の応援のおかげで、ゆるキャラ®グランプリ2015において昨年を上回る結果を残すことができました。今後も引き続き、市内のイベントで市をPRしていきます。